



北八ヶ岳ロープウェイを訪ねて

営業中の塗り替えに低臭性が生きる

日本三大アルプスの絶景を楽しめる北八ヶ岳ロープウェイ。山麓と山頂の各駅舎は、山岳地という場所柄、木材保護塗料を塗装した木材で外部を仕上げる。塗料の塗り替えは顧客を迎えながらのため、低臭性を用いる。

昭和40年代に開発されたロープウェイは、蓼科高原に続く山麓駅と日本三大アルプスの絶景を望む山頂駅の間を結ぶ。標高差は500m近く、100人乗りで、約7分を行き来する。2つの駅舎には、場所柄、木材が多く使われる。さらに、観光施設として一段と魅力を高め、集客力の向上を図ろうと、テコ入れ策の一環として、2年前からアルプスの本場であるスイスのイメージを前面に打ち出す戦略を取る。ロープウェイを運営する(株)北八ヶ岳リゾート取締役支配人の両角勇治氏は語る。

木と石で仕上げたスイス風の駅舎 保護塗料は場所による使い分け

「三大アルプスの絶景を楽しめる点を意識し、ロープウェイや駅舎の外観、従業員の制服などを、スイス風に改めました。使用する素材は温かみのある木や石です。やはり、山岳地ですから。同じ場所で運営するスキー場の



株式会社北八ヶ岳リゾート
北八ヶ岳ロープウェイ
ピラタス蓼科スノーリゾート
取締役 支配人 両角 勇治 氏

リフト施設も、外装を木材に切り替えようと考えています」

木材で仕上げるとなれば、当然、メンテナンスを伴う。標高2000m前後の高地で紫外線が強いうえ、風や凍結など厳しい環境にさらされる時もある。木材にとっては過酷な環境だ。そこで北八ヶ岳リゾートでは、整備計画に基づき木材保護塗料の塗り替え



山麓の駅舎。2階には、レストランやショッピングコーナーを併設する。軒天、屋外の通路とその手すりも、「キシラデコールフォレストエージ」で塗り替えた。レッドシダーで葺いた屋根は、年度内に塗り替え予定



山頂駅。駅前には溶岩台地が広がり、そこを1周約1kmの散策路が巡る。駅舎は、鉄筋コンクリート造の建物の周囲を木材で仕上げたもの。外壁には木材保護塗料として「キシラデコールフォレストエージ」を使用している

山麓駅。右手から100人乗りのロープウェイが山頂駅に向かい、三大アルプスの絶景を背に、斜面を登っていく

を実施。地元の塗装工事・塗料販売会社である(株)イシダ代表取締役の石田英幸氏に相談しながら、現在は自前で施工に当たっているという。

木材保護塗料は、古くから使用してきたキシラデコールと5年半ほど前に発売された「キシラデコールフォレストエージ」を使い分ける。この「キシラデコールフォレストエージ」は低臭性の木材保護塗料。キシラデコール同様、耐候性に優れた樹脂と顔料が木材の表面を守る一方、内部にしみ込んだ薬剤が防腐・防カビ・防虫効果を発揮する。性能はそのままに、低臭性を実現したものだ。

五感開放する場所に自然な風合い 顧客行き来の場所には低臭性

「塗り替えは、駅舎を営業しながら進めるため、お客様の行き来する場所には臭いの気にならない『キシラデコールフォレストエージ』を使用します。最近では、山麓の駅舎軒天、屋外の通路とその手すりなどを塗り替えました」

待ち望まれていた 低臭性木材保護塗料



株式会社イシダ 代表取締役
石田 英幸 氏

長野県を中心に塗装工事と塗料販売を半々くらいの割合で手掛けています。業歴はもう50年以上です。木材保護塗料のキシラデコールは、国内で販売が始まった当時から取り扱ってきました。

木材保護塗料は塗料を木材の内部にしっかりしみ込ませることが重要です。それが不十分では、耐候性を発揮できません。下地処理をしっかりと行うことで、塗料に含まれる有効成分が木の内部にまで浸透していきます。それが、耐候性の高さにつながっています。

塗装場所によって臭いがこもることがあるなかで、低臭性の塗料が望まれていました。そこに新しく登場したのが「キシラデコールフォレストエージ」です。別荘の塗り替えにも使用していますが、臭いの苦情は聞かれません。作業性もいいし、耐候性も発揮する。木材保護塗料として、いまでは「キシラデコールフォレストエージ」を基本にお勧めしています。(談)

木材保護のトータルソリューションパートナー
日本エンバイロケミカルズ株式会社

キシラデコール
フォレストエージ

【お問い合わせ】
大阪ガスグループ J Chem 日本エンバイロケミカルズ株式会社

●大阪 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目2番37号 ドームシティガスビル ☎ 06-4393-0054
●東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル3階 ☎ 03-5444-9860
キシラデコールに関する情報満載! ▶ www.xyladecor.jp

日本エンバイロケミカルズ株式会社
2014年
木村保護塗料部門
9年連続 1位
既刊を列挙し、建材・設備メーカーの
製品採用意向をアンケート調査
2014年11月25日号